

片山中学校ブロック 幼小中連携推進計画

教育目標

一貫性・継続性のある教育を行うことで、健やかな心身と確かな学力を備えた社会性豊かな人間を育成する

片中ブロックの「めざす子ども像」

- ◎ 人や社会とよりよく関わることができる子ども
- ◎ 落ち着いて学習に取り組む子ども

1. 心身共に健やかで、友だちや様々な人々と豊かなコミュニケーションが図れる子ども。
2. いろいろな立場にある人を理解・尊重し、節度と規律ある行動が取れる子ども。
3. 自ら考え、進んで学び、学習を生かすことができる子ども。
4. 多くの人と協力し、仕事をやり遂げ、自分の個性を伸ばそうと努力できる子ども。

〈各校のめざす子ども像〉

めざす子ども像（片山幼）

◎しなやかな心と体の子ども

- 生き生きと遊ぶ子ども
- 力強く生きていく子ども
- 自分も友だちも大切にできる子ども

努力目標（片中）

1. 学習内容を生かす力を育て、自立した生徒を育成する。
2. いろいろな立場を理解し、相手を尊重する生徒を育成する。
3. 挨拶ができ、地域とコミュニケーションが図れる生徒を育成する。
4. 自分の個性を伸ばす生徒を育成する。

めざす子ども像（千一小）

ち——ちがいをみとめあう子
 さ——さいごまでがんばる子
 と——ともに学びかえらる子

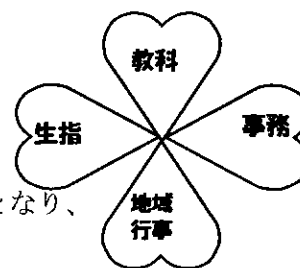
『めざす子ども像』（片小）

か——考える子……（自ら学ぶ子）
 た——たくましい子……（心身共にすこやかな子）
 や——やさしい子……（人権を大切にできる子）
 ま——まなざしのひかる子
 ……（心豊かで何事にも意欲的な子）

〈平成29年度 片中ブロック幼小中連携の取り組み予定〉

4月	第1回幼小中一貫教育推進会議（24日）	11月 (続き)	片山中2年総合学習「職業体験」 幼小中秋季合同研修会（2日） 小中不登校連絡会
6月	片山幼・小（1年生）交流 第2回幼小中一貫教育推進会議（14日） 地域教育協議会総会 小中不登校連絡会 事務連携会議		12月
8月	幼小中夏季合同研修会（30日 14:30～） 事務連携会議	1月	千一小フリー参観 小・小交流・中学校クラブ説明会 第2回漢字検定 事務連携会議
9月	第3回幼小中一貫教育推進会議（25日）		2月
10月	片山小生活参観日 片山幼・片山小1年生給食交流 片山中オープンデー（授業参観） 事務連携会議	3月	
11月	千一小秋の祭り 片中フェスタ PTA片小カーニバル		

片中ブロック幼小中連携の取り組み



【幼小中連携 各部の目標】

片山中ブロックでは、次の各部を中心として、各校園と地域が一体となり、地域に根ざした幼小中連携を図っています。

<p>教科・総合等連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長段階に応じた各校園の子どもの課題を共有する。 ・一貫性、継続性のある教育課程を創る。 ・成長段階に応じた身に付けたい力を設定し、効果的な学習指導法を目指す。 	<p>生指連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・小学校から中学校への繋がりのある生徒指導体制の構築を目指す。 ・「共通指導事項」を基本とした生活・授業規律の徹底をはかる。 	<p>事務連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進事業全般の運営 ・地域・子どもの実態に根ざした特色ある学校運営づくりに向けて学校一体となり、取り組む。 ・事務職員同士の連携を進め、校内体制の整備、事務処理の効率化、学校間の行事・研修予定などの情報の共有をはかる。 	<p>地域・行事等を通じた連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片中フェスタ、体育大会・クラブ紹介等を通じ、児童・生徒の交流をはかる。 ・地域教育協議会等を通じ、地域に根ざした教育の充実をはかる。
--	--	---	---

幼小中一貫教育推進会議メンバー 各校園長、教頭、小中一貫教育担当者、生徒指導担当者、事務職員

【片山中学校ブロック…一貫性・継続性のある生活規律・授業規律の確立プラン】

生指での連携・推進会議等を通じ、また児童・生徒の課題(全国学力・学習状況調査の分析等)も踏まえた上で、どの学年でも守らせるべき必須の指導項目として「幼小中 共通指導事項」をまとめています。そして、これを軸として「一貫性のある～確立プラン」を作成し、重視すべき生活・授業規律の理解を深め、各校の研修・会議で議論した上で、下記「幼小中合同研修会」の場で、ねらいや目的が発表され、全教職員の共通認識として、周知徹底が図られています。平成19年度から、それぞれの学校の職員室にも掲示しています。

【片山中学校ブロック…幼小中共通指導事項】

- 話を静かに聞くことができる。
- 正しい言葉使いができる。
- 指示を受け止め行動ができる。
- 清掃ができる。
- あいさつができる。
- 自学自習ができる。(自分のことは自分でできる。)

【平成29年度片中ブロックの課題として】

- (1) 本ブロックの目指す子ども像を共有し、教育活動に取り組む。
＝義務教育9年間(幼稚園からの11年間の公教育)を通じた教育目標の設定。
- (2) 義務教育9年間(幼稚園からの11年間の公教育)の各成長段階における子どもの姿とその課題(子ども、校園の教育)、「つけたい力」を明らかにし、つながりのある教育課程の構築、授業改善等に取り組む。
→9年間(11年間)をみすえた成長段階に応じた一貫性のある教科、道徳、総合的な学習の時間等の目標の設定とそれを生かした指導計画や授業改善に向けての取り組み。

【幼小中合同研修会】:年2回(=夏季合同研修会・秋季合同研修会)

夏季合同研修会 平成20年度から、幼小中共通する教育課題について、合同研修会を持っています。昨年度は8月29日に、大和大学で後野文雄先生を招いて、「どの子もわかる授業をめざして」～信頼を育む子ども・保護者対応～、をテーマにお話いただきました。今年度は幼小中一貫カリキュラムについての講演会を実施し、その後の教科・領域ごとの分科会でカリキュラム作成について話し合います。

秋季合同研修会

平成17年度から、下記のような形で行っています。

- (1) 小中の持ち回りでの公開授業(5限目)。18年度から全学年、全クラス、全教科で実施
- (2) 6項目の共通指導事項の実施状況の交流
- (3) 全体会で分科会からの報告、生徒指導に関する情報交流

今年度も11月2日に開催します。「めざす子ども像」「つけたい力」について交流を進め、幼小中での一貫した教育課程の連携、授業改善の取り組みも進めます。